

お申込み方法



■申込み・キャンセル締切日: **5月18日(水)**

■振込先口座

【郵便振替】[記号] 15270 [番号] 07622941

【他金融機関からの振込】[店名] 五二八(ごにはち) [店番] 528

[口座番号] 0762294

【口座名義】 鳥取県学童保育連絡協議会



個人のお申込み

申込み先…申込みアドレス s.gakkou.tottori+entry@gmail.com

受講料を入金…振込先口座へ入金し振込票を保管してください。

申込み…申込みアドレスもしくはQRコードより「件名:指導員学校申込み、本文:氏名」を記載しメールを送信。送信後、申込フォームのURLが送られてきますのでそちらより入力してください。

受付完了…入金が確認できましたら、受付完了のメールを送信します。後日、討議資料を郵送します。

受講案内…6月1週目に全体会と受講講座のURLをメールで送信します。当日、開始時間になりましたらクリックして受講してください。

団体のお申込み

申込み先…鳥取県学童保育連絡協議会 e-mail: s.gakkou.tottori@gmail.com

受講料を入金…全員の合計金額を代表者のお名前にて振込先口座へ入金し振込票を保管してください。

申込み…下記にアクセスし団体申込みシートに全員のお申込み内容を記入し、申込み先のe-mailに添付し送信してください。



<https://1drv.ms/x/s!AlnvWel0TG77gTR3Fpc9MnlWvtMo?e=i5ROza>

■受講料の扱いについて

キャンセルができなくなった日以降に、社会的事情、自然災害等、主催者判断での中止の場合と当日のZOOM受信の不具合の場合は、事前に資料をお送りすることで資料代に代えさせていただきます、返金はいたしません。また、締切後、講座の変更はできません。一つの端末で複数の方にご受講いただくことは可能です。ただし、受講する人数分のお申込みをお願いします。

■お問い合わせは勤務地の連絡協議会 e-mailへ

大阪学童保育連絡協議会 office@gakudou-osaka.net

兵庫県学童保育連絡協議会 s.gakkou.hyogo@gmail.com

岡山県学童保育連絡協議会 nakashimagakudou@outlook.com

広島県学童保育連絡協議会 hirogaku@siren.ocn.ne.jp

その他の地域・鳥取県学童保育連絡協議会 s.gakkou.tottori@gmail.com

学童保育指導員(放課後児童支援員等)のための研修会
新型コロナウイルス感染症に関わる学童保育の研修会

第47回 全国学童保育指導員学校

西日本
鳥取会場

主催: 全国学童保育連絡協議会 鳥取県学童保育連絡協議会
後援: 鳥取県(予定) 鳥取市(予定) 鳥取市教育委員会(予定)



2022年
6月12日(日)
10:00~16:30 ●オンライン講座(ZOOMアプリを使用)
●受講料 2,500円(資料代含む 送料・税込)
●Zoom開始時間 全体会9:30~ 講座13:00~



9:30	10:00	12:00	13:00	16:30
●日程	受付	全体会	休憩	講座(12講座)

●基調報告●
全国学童保育連絡協議会
●全体講義●

コロナ禍を生きる子どものからだと心

~子どもたちの元気のために大切にしたいこと~

講師 野井真吾教授(日本体育大学)

新型コロナウイルス感染症に生活が侵食され、早2年が経ちました。世の中が変革の時にあるなか、学童保育の子どもを取り巻く環境は大きく変化し、子どもたちも多大なストレスを受けています。子どもの心身発達の見点から、子どもたちの「からだと心の元気」について学童保育指導員として大切にしないといけないことを、皆さんと一緒に学びたいと思います。

1968年東京都生まれ。日本体育大学・教授。子どものからだと心・連絡会議 議長。教育生理学、学校保健学、発達学、体育学を専門領域として、子どもの「からだ」にこだわった研究を続けている。[主な著書]『子どもの「からだと心」クライシス』(かもがわ出版)、『新版からだの「おかしさ」を科学する』(かもがわ出版)、『子どものからだと心白書』(ブックハウス・エイチディ)、『正しい姿勢で元気な体』(金の星社)、『めざせ!からだはかせ 全4巻』(旬報社)、『ここが「おかし」!? 子どものからだ』(芽ばえ社)等、多数。



● 基礎講座 ●

1 学童保育の役割と指導員の仕事

講師 ● 五百蔵 諭 (兵庫県指導員) 80回線

働く保護者の切実な要求から生まれた学童保育。その役割を確認するとともに、子どもの毎日の継続した生活を保障する学童保育指導員の仕事について、職員間のチームワークの大切さも踏まえながら基本を学び合しましょう。

2 子ども理解とはたらきかけ

講師 ● 福 武利 (大阪府指導員) 80回線

学童保育で生活する子どもの特性を踏まえながら、学童期の子どもたちの発達への理解を深め、子どもを捉える視点を学びます。

3 高学年にとっての学童保育の生活

講師 ● 小野智子 (岡山県指導員) 80回線

高学年の発達要求に応じた生活づくりをするために、指導員はどのような働きかけを心掛けたらよいのか。低学年を含めた子どもたちへのかかわり方を考えていきましょう。

● 理論講座 ●

4 子どもの発達を学ぶ

講師 ● 川地亜弥子 (神戸大学) 80回線

「発達」の概念をおさえ、性についても焦点をあてながら丁寧に学び、子どもの発達を保障するための生活づくりについて考えます。



5 子どもの権利とは

講師 ● 秋川陽一 (関西福祉大学) 80回線

子どもの最善の利益を保障するために、子どもとかわる指導員の役割とは何なのか。子どもの権利を正しく知り、日々の学童保育の生活や子どもとのかかわりで活かせるよう学びます。

6 学童保育における家庭支援と保護者への対応

講師 ● 瀬戸山 悠 (くらしき作陽大学) 80回線

学童保育は、保護者の就労と子育てを支える機関でもあります。コロナ禍で就労や子育てへの困難さを感じる保護者も増える中、どのような視点で保護者を理解し支えていけばよいのかを学びます。

7 障がいのある子ども理解

講師 ● 三木裕和 (立命館大学) 80回線

障がいのある子どもの特性の基本を学び、指導員の信頼関係を土台に、子どもへの働きかけや子ども同士関係づくりで大切なことを学びます。

8 指導員としてのコミュニケーション力 ～こんな時代だからこそつながりを見つめなおす

講師 ● 生島典子 (フリーライター、三多摩学童保育連絡協議会役員) 80回線

コロナ禍で分断されがちな人と人とのつながり。こんな時代だからこそ、改めて指導員のコミュニケーション力について考えてみましょう。出版社勤務12年と編集者&ライターとして18年。長年取材を続けて来た経験から、人とのかかわりかた、話の聞き方について学びます。



● 実践講座 ●

9 学童保育の集団づくり

助言者 ● 福田敦志 (大阪教育大学) 40回線

ひとりひとりの子どもたちが安心をベースに共に生活する集団づくりについて、指導員の意識やかかわり方など実践を通して学びます。

10 学童保育のあそびを学ぼう

助言者 ● 大谷直史 (鳥取大学) 40回線

学童期の子どもにとって『あそび』とは何か。現在を生きる子どもの成長や発達にとって不可欠なあそびの意味を、実践を通して学び合しましょう。

11 保育実践にいかす記録

助言者 ● 甲斐真知子 (元小学校教員) 40回線

子どもたちの課題や成長を明らかにし、子ども理解に繋げていく保育記録の在り方や、日々の保育実践に活かす記録や保育計画について考えます。実践を参考にして、より学びを広げましょう。

12 コロナ禍の生活づくり

助言者 ● 楠 凡之 (北九州市立大学) 40回線

コロナ禍での生活づくりに、どの様な工夫や配慮をしてきたのかを振り返りながら、学童の役割や子どもの発達を保障する生活支援の為に改めて大切にしたいことは何か、実践をもとに学び合います。

■ ZOOMアプリについて

PCをご使用の場合は、事前にZOOMのサインアップとアプリのダウンロードを、スマホ/タブレットの場合は、事前に「ZOOM Cloud Meetings」のインストールをお願いします。

■ 事前に確認していただきたいこと

PCかスマホまたはタブレット、インターネット環境があれば受講できます。しかし、それぞれ個々の環境はまちまちですので、カメラやマイクが作動しているか、インターネット環境は安定しているかを事前に確認してください。